



- ・自ら考え、正しい判断をする生徒を育てる
- ・温かな心を持ち、誰をも思いやる生徒を育てる
- ・自分に厳しく、お互いに助け合う生徒を育てる
- ・しなやかで、健康な体をもつ生徒を育てる

初夏の学びを胸に、それぞれの舞台へ

校長 津田 和 翁

初夏の風が心地よく吹き抜ける季節となり、学校にも新たな活気が満ちてまいりました。生徒たちの表情も、少しずつ緊張がほぐれ、穏やかな柔らかさが感じられるようになっていきます。5月、3年生は東北方面へ修学旅行、2年生は札幌で宿泊研修、1年生は小樽への見学旅行を通じて、集団生活の中でルールを守ることや、お互いを思いやりながら協力することの大切さを、実際の体験を通して学ぶ貴重な機会となりました。訪れた地域の文化や歴史に触れることで、また、時間を守ることや自分の役割を果たす責任を果たす中で、教室では得がたい「学び」が育まれていきます。そして何より、生徒同士が支え合い、達成感を共有することで得られる気づきや自信は、子どもたちにとって大きな財産となったように感じます。旅行等から戻った生徒の皆さんからは、成長のきざしが見られました。

これらの体験をぜひ日々の学校生活にもつなげてほしいと願っています。朝のあいさつや清掃活動、係や委員会、授業、そして部活動など、日常の一つひとつの取り組みが、子どもたちの社会性や主体性を育てる大切な場です。保護者の皆様にも、こうした日々の積み重ねが、お子さまの大きな成長につながっていることをご理解いただければ幸いです。

6月はいよいよ中体連の季節、そして吹奏楽部は夏の吹奏楽コンクールに挑みます。仲間を思いやり、励まし合いながら目標に向かって努力する姿は、どの部活動にも共通しています。私たちは結果以上に、子どもたちがどれだけ自分たちの力を伸ばし、心を成長させたかを大切に見守っていきたいと思っています。

そして、全校で向き合っているのが「いじめ防止」の取り組みです。本校のいじめ防止基本方針につきましてはこのあと保護者の皆様に配付いたします。いじめは、直接の当事者だけでなく、周囲にいる多くの生徒の心にも影を落とします。中学生なら、相手の気持ちを意識して、日常の言葉や行動の重みを感じる必要があります。何気ない一言が他人を深く傷つけることもあれば、反対に、思いやりある一言が他人を救うこともあります。

私たちは、困っている友達を見て見ぬふりをせず、声をかける勇気、そして必要に応じて先生や周囲の大人に相談する判断力を育てていきたいと考えています。「安心して過ごせる学校」をつくるためには、教職員だけでなく、保護者の皆様とも連携し、子どもたちにとって温かく、信頼に満ちた環境をともに築いていくことが不可欠です。今後とも、保護者の皆様にはご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

行事や部活動で得た経験を自信とし、仲間との絆を深めながら、子どもたちが中体連や各種活動に前向きに取り組んでいけるよう、教職員一同引き続き全力で支援してまいります。

3年修学旅行報告! ~青森・盛岡・平泉

3年生の修学旅行が、5月14日から16日の3日間の行程で実施されました。まずは新幹線で青森県まで向かい、ねぶたの家ワ・ラッセと三内丸山遺跡を訪問しました。三内丸山遺跡では、建造物の大きさや歴史の深さに感銘を受けていました。〇〇〇〇さんは「縄文時代から柱の間隔を正確に図る技術があったと知って驚いた」と振り返っていました。

2日目の岩手県盛岡市内自主研修では、到着時間の関係で、研修時間に変更となりましたが、計画通りに進められない状況にも冷静に対応することができました。また、狛鼻溪船下りでは、船頭さんの丁寧な案内のもと、高さ50mを超える石灰岩の岸壁を間近で見ることができました。船下り中には「古平町の川に似ているようで、空気の冷たさなどの違いがある」という感想が聞こえました。

3日目は中尊寺を巡り、金色堂をはじめ様々な建造物を見学しました。深い歴史を有する建造物、そして北海道では見ることのできない木々の美しさを間近で見ることができました。

旅行的行事の集大成となる修学旅行では、ルールやマナーを重んじながら、自律した3日間を過ごしていました。今回の旅行で得た経験をこれからに繋げてほしいと思います。



2年宿泊研修報告! ~札幌・恵庭・千歳

宿泊研修は5月22・23日の2日間の日程で実施されました。

1日目の自主研修では、4つの班に分かれ、専門学校での職業体験と札幌時計台や青少年科学館など札幌市内の施設訪問を行いました。さっぽろテレビ塔をスタートした生徒たちは、自分たちで考え行動し、時間通りに、ゴールである新札幌に到着することができました。

2日目は、海洋教育の一環として、サケのふるさと千歳水族館を訪問し、菊池館長からサケと自然との密接な関わりについて学び、サケの稚魚放流体験や館内見学を楽しみました。

その後、昼食を兼ねて訪れた、えこりん村では、持続可能な社会を目指した循環型農業について学んだり、「ひつじ学」と呼ばれる羊にまつわる学びを通して、これからの社会について考えたりしました。体験では、簡単な毛糸紡ぎや紡いだ毛糸で羊のオブジェを作成しました。

ルールやマナーの大切さを意識する場面が増え、昨年の見学旅行よりも成長した姿を見せてくれた2年生。今回の経験を来年の修学旅行へと繋げてほしいと思います。



1年見学旅行報告! ~小樽

5月21日、1年生は小樽見学旅行に行ってきました。

今年の見学旅行のテーマは「小樽の魅力を紹介しよう!」で、4つのグループに分かれ、仲間と協力して調べる場所を決め、スケジュールを組みました。1年生にとって小樽は馴染みある町ですが、小樽の歴史や文化などまだまだ知らないことだらけでした。調べ学習を進めていくうちに小樽見学旅行へのワクワクが高まっていきました。また、それぞれが割り当てられた係活動にも責任をもって取り組んでいる姿が印象的でした。

迎えた当日、天気にも恵まれた1年生は、最初に小樽市総合博物館で全体研修を行いました。全体研修では小樽のニシン漁の歴史を学び、博物館内の蒸気機関車に目を輝かせていました。

全体研修が終わると、いよいよ自主研修です。自主研修では、どのグループも時間やマナーをしっかりと守りながら一生懸命調査活動を行うことができました。

29日には、まとめ発表が行われ、作成したスライドを堂々と発表することができました。来年以降の宿泊研修や修学旅行では、今回の経験を生かしてほしいと思います。



中体連大会日程のお知らせ

●水 泳 6月13日 寿都町
●バドミントン 6月25日・26日 余市町
●柔 道 6月29日 共和町

●野 球 6月21日～22日・28日 京極町
●バレーボール 6月25日・26日 古平町
●剣 道 7月 6日 蘭越町

※詳細は各部活動ごとに連絡をします。